

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施内容及び効果(令和4年度完了分)

①感染症対策に関する事業

(円)

No	担当課	事業名	事業概要・目的	実施内容及び効果	総事業費	うち 交付金
1	学びのまち総務課	小中学校施設衛生環境改善事業	感染症予防等のため和式便所を洋式に、タイル床を乾式に改修を進める。(高原小、瑞穂小、矢上小、石見中、瑞穂中整備)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、手洗い設備の自動水栓化45基及び学校トイレの洋式化79基など環境改善に要する改修を5校実施した。	80,165,800	80,165,000
2	学びのまち総務課	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校の感染症対策や児童生徒の学びの保障をするための取組に必要な物品等を購入。	各小中学校において、学校教育活動の着実な継続のために必要な消耗品や備品の購入を行った。 (購入例:消耗品)消毒液・ゴム手袋・ (購入例:備品)空気清浄機・ワイヤレスマイク・網戸等	10,863,382	5,419,000
3	地域みらい課	矢上高校寄宿舎生安全確保事業	矢上高校寮の感染症に対応した生活環境改善のため改修した第二邑学館(旧香賓館)の運営費。	10名の男子生徒が第二邑学館(旧香賓館)で生活し、矢上高校寮の密状況の軽減につながり、感染症に対応した生活環境で過ごすことができた。	6,908,476	2,542,000
4	医療福祉政策課	地域子ども・子育て支援事業(新型コロナウイルス感染症対策支援事業分)	町内の保育施設等において、各種事業の実施にあたり、新型コロナウイルス感染症を予防するために、消毒液等の補充や新たに消耗品等を購入する経費を補助する。	町内の保育施設において、各種事業の実施にあたり、感染症拡大を防止するため必要な体制整備に対し補助することで、事業を継続し提供することが出来た。	1,283,000	427,000
5	医療福祉政策課	保育環境改善事業	町内の保育施設において新型コロナウイルス感染症を予防するために、消毒液等の補充や新たに消耗品等を購入する経費を補助する。	保育サービスを提供する事業所が感染症拡大を防止するため必要な体制整備に対し補助することで、生活に必要不可欠な保育サービスを継続し提供することが出来た。	3,324,000	1,661,000
6	総務課	web版ハザードマップ管理事業	災害時の感染リスクを軽減するため、地域住民の分散避難に対応するため整備したWEB版ハザードマップの管理費。 データ修正、地図情報使用料等。	WEBで避難所等を確認することで、災害時の分散避難につながり、避難所等での感染防止につながった。	280,500	280,000
7	保健課	元気館トレーニングルーム感染症対策事業	元気館トレーニング室の感染対策として、飛沫防止対策パーテーションの設置を行う。	トレーニング室内での飛沫防止対策としてパーテーションを5台設置。 トレーニング室内におけるクラスター発生件数0件。	231,000	231,000

8	地域みらい課	自治会活動補助事業	自治会がコロナ禍でも活動を継続するために必要な経費を助成し、地域コミュニティの維持につなげる。	助成を受けた自治会は、マスクや消毒液、非接触型の体温計、空気清浄機を購入し、会議やイベントを実施することができ、コロナ禍での地域コミュニティ活動の維持に寄与した。	3,365,000	3,365,000
9	総務課	公共施設感染症対策事業	新型コロナウイルス対策本部医療部会で助言等を受けた対策として、役場本庁及び羽須美支所の会議室へ網戸を設置する。	役場本庁及び羽須美支所の会議室へ網戸を設置したことにより、会議時の感染防止に寄与した。	315,810	315,000
10	総務課	封入封かん機等導入事業	新型コロナウイルス感染症対策として、封入封緘機、郵便料金計器を導入にすることより、1箇所で多くの職員が作業をすることが無くなり、職員間の感染予防ができる。	役場本庁に封入封緘機及び郵便料金計器を導入したことで、1箇所で多くの職員が作業をすることが無くなり、職員間の感染防止につながった。	6,660,500	6,660,000
11	学びのまち推進課	成人式安全確保事業	成人式における新型コロナウイルス感染対策として希望者にPCR検査などを行う。	成人式対象者のうち、検査希望者37名に検査キットを送付。内23名から返送があり、PCR検査を実施した。	502,568	502,000
小計					113,900,036	101,567,000

※計画に記載している事業のうち、交付金を充当しなかった事業・令和5年度に全額繰り越した事業は掲載していません。

※担当課は令和5年4月現在のもののため、事業実施当時と名称が異なっている課があります。

②生活者支援に関する事業

(円)

No	担当課	事業名	事業概要・目的	実施内容及び効果	総事業費	うち 交付金
1	医療福祉 政策課	新型コロナウイルス感染症自宅療養者等生活支援事業	新型コロナウイルス感染症による自宅療養者等が自宅待機を余儀なくされる間の生活を維持・継続できるよう、買い物代行等の必要な支援を行う。社会福祉協議会委託事業として実施。	新型コロナウイルス感染症による自宅療養者等が自宅待機を余儀なくされる間の生活を維持・継続できるよう、買い物、かかりつけ医の薬剤受取、家庭のゴミ出し代行等の支援を実施した。 対応件数23件、延べ対応時間46h。	205,750	174,000
2	学びのま ち推進課	学校給食費物価高騰対策事業	燃料費、光熱水費、食材費の物価高騰対策のため単価上昇相当額を学校給食会に補助する。	燃料費、光熱費、食材費の単価上昇相当額分として、学校給食会への補助を行った。	1,944,000	1,943,000
3	産業支援 課	邑南町商品券発行事業	物価高騰に伴う家計負担や地域経済の影響に鑑み、町民の生活を支えるとともに、地域における消費を喚起することで、地元事業者に対しても売上拡大による物価上昇対策を図る。1人商品券10,000円を配布。	対象者10,090人に1人10,000円の商品券を発行し、物価高騰に伴う生活を支援するとともに地域における消費促進を図った。	103,017,780	99,477,000
4	産業支援 課	瑞穂ハイランドリフト券助成事業	町民の屋外スポーツの機会を増やすとともに、町内瑞穂ハイランドスキー場の利用を促進し、経営を支援するため、町民が購入する瑞穂ハイランドスキー場リフト券をの半額を助成	リフト券の半額補助を行い、大人・子どもを合わせて延べ363人の利用があり、町民の利用を促進した。	760,500	575,000
5	水道課	下水道事業電気代補助事業	新型コロナウイルス感染症や世界情勢の影響による電気代等の高騰の影響を受ける邑南町下水道事業特別会計に対して、電気代の上昇分を一般会計から繰り出し、事業の安定を図り、町民の生活を支える。	下水道施設において汚水処理の際に使用する電気料金の価格が高騰する中で、下水道事業特別会計の負担を軽減し、安定した汚水処事業の運営を図ることができた。	15,951,000	15,951,000
小計					121,879,030	118,120,000

※計画に記載している事業のうち、交付金を充当しなかった事業・令和5年度に全額繰り越した事業は掲載していません。

※担当課は令和5年4月現在のもののため、事業実施当時と名称が異なっている課があります。

③事業者支援に関する事業

(円)

No	担当課	事業名	事業概要・目的	実施内容及び効果	総事業費	うち 交付金
1	産業支援課	まん延防止等重点措置の影響を受ける事業者支援金給付事業	島根県全域が令和4年1月27日から2月20日までの間、「まん延防止等重点措置」の適用を受けたことにより、影響を受けた町内の中小企業者及び小規模企業者で、国や県の支援が行き届いていない事業者に対し、補助金を支給し事業継続の支援を行う。	「まん延防止等重点措置」の適用を受けた1月、2月において売上げに影響を受けた事業者で、国や県の支援対象とならなかった事業者に対して個人事業主で10万円、法人で25万円の支援を行い事業継続を図った。	2,000,000	2,000,000
2	産業支援課	新型コロナウイルスによる減収事業者支援金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対し各種の支援策を講じてきたが、町内の経済状況調査に基づき、更に支援が必要と判断し、一定の要件の下に支援金を支給する。	コロナ以前に比べて売上げが減少しており、一定の要件に該当する全ての事業者を対象とし、事業規模に応じて10万円～50万円の支援事業を実施。83事業者に対して事業継続の支援を行った。	16,380,000	16,380,000
3	情報みらい創造課	ポストコロナ誘客PV展開事業	従来の観光やイベントが難しい状況でも、SNS等活用し積極的に情報発信し、観光やUJIターンの増加につなげる。	町の施策や魅力を発信する動画を作成し、町の公式YouTubeチャンネルへアップロードした。動画によるUJIターンの効果測定は難しいが、町の施策や伝統文化、久喜銀山など名所の紹介もあり、多くのコンテンツを揃え、邑南町の暮らしが見える取り組みであった。	8,690,000	8,459,000
4	地域みらい課	民間バス事業者電子決済システム導入事業	ICカードを導入することで、利用者の利便性を向上させ、観光客獲得につなげるために石見交通が導入するICカード決済システムの導入経費を島根県及び関係市町村で按分して負担する。	石見交通株式会社の路線バス98台、高速バス20台に交通系ICカード「ICOCA」を導入した。都市部の交通機関との一体的な利用が可能となったことで利用者の利便性が向上した。また、県外からの観光客獲得や、インバウンドを促進することに寄与した。	563,000	563,000
5	産業支援課	邑南町運送業者に対する燃料費補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響や円安、世界情勢などの影響で、燃料高騰により影響を受ける運送業者に対して燃料費の一部を支援する。	町内の運送業者に対して燃料費の一部を支援したことにより、事業の継続と料金値上げ等の町民への不測の影響を緩和した。	3,601,503	3,601,000
6	地域みらい課	邑南町公共交通燃料費高騰緊急対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に加え、原油価格高騰の影響を受ける中、町民生活を支えるため、事業を継続している町内タクシー事業者に対し、燃料費の一部を支援する。(令和4年4月～9月分)	町内のタクシー事業者3社に対し、燃料費の一部を支援した。事業者が原油価格高騰の影響を受ける中、その影響を軽減することにつながった。	195,000	99,000

7	医療福祉政策課	社会福祉介護事業所原油価格高騰対策支援金事業	原油価格高騰における福祉介護事業所に対する原油高騰の影響を緩和し、利用者に不可欠な交通手段を確保し、コロナ禍の利用者支援の燃料費負担の軽減を図り、安定的なサービスの確保を目的とする。	町内の福祉介護事業所に対し、サービスに利用する車両の燃料費の一部を支援した。事業所が原油価格高騰の影響を受ける中、その影響を軽減し、利用者へ安定したサービスの提供につながった。	975,557	975,000
8	産業支援課	産地創生事業	新型コロナウイルス感染症収束後の経済活動復興に備えた強い農業に向けた支援として、ぶどうの特産品化を目指す町内事業所へ費用の一部を補助する。	ぶどうの特産品化を目指す町内事業所へぶどう栽培に必要な取水井の設置費用の一部を補助し、品質の安定や栽培面積の拡大を図った。	4,763,474	1,787,000
9	産業支援課	邑南町農産物生産継続支援給付金給付事業費	新型コロナウイルス感染症及びウクライナ情勢による肥料費高騰に影響を受けた農家に対し、農産物生産活動を継続することを目的に、給付金を給付する。	町内の農産物販売農家に対し、水稻等:3,000円/10a、野菜:6,000円/10aの給付を実施し、次年度の農産物生産活動への継続に繋がった。	28,735,216	28,735,000
10	産業支援課	邑南町畜産経営継続支援給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症及びウクライナ情勢による飼料費高騰に影響を受けた畜産農家に対し、畜産経営を継続することを目的に、給付金を給付する。	農家が負担する家畜の配合飼料価格の上昇分の一部を給付金により補填し、次年度の畜産経営の継続に繋がった。	7,280,692	7,279,000
		小計			73,184,442	69,878,000
		合計			308,963,508	289,565,000

※計画に記載している事業のうち、交付金を充当しなかった事業・令和5年度に全額繰り越した事業は掲載していません。

※担当課は令和5年4月現在のもののため、事業実施当時と名称が異なる課があります。